



鍋島 義明 医師
(吉備医師会から)

緑内障は、ゆっくりと視神経がおかされていく病気です。自覚症状の無いまま視野が狭くなっていきます。40歳以上の日本人のおよそ20人に1人が緑内障といわれ、早期発見の大切さから、40歳になると年1回の検査が勧められています。特に、身内に緑内障の人がいる人、近視が強い人、片頭痛がある人は放

防犯 総社署から のすすめ

年末年始には行事も多く、事件や事故が多くなります。次の点に注意して、明るい年末年始にしましょう。

■防犯にご協力を

総社警察署では、皆さんに安心して過ごしていただけるよう、年末年始に街頭での警戒活動を強化するなど、犯罪や事故の未然防止活動を積極的に推進します。皆さんも、子どもが犯罪の被害に遭わないよう、通学路な

今月のテーマ 中高年に多い緑内障

早期発見のために検査を

っておかないように気を付けてください。

検査には、視神経の状態をみる眼底検査、眼球の圧力を測る眼圧検査、ものが見える範囲を測る視野検査があります。これらを定期的に受けましょう。

今まで、緑内障は高眼圧に視神経が耐えられなくなって起こる病気といわれていました。ですが最近、眼圧は正常なのに同じ症状を起こす正常眼圧緑内障というタイプのものが、日本人に多いことが分かってきました。視神経が眼圧に耐えられる力の個人差や、加齢などが関係して

いるといわれています。

治療は、眼圧を視神経が耐えられるまでに下げることです。主に目薬、内服薬で治療します。薬で進行を止められない場合に手術が行なわれますが、手術でまた見えるようになるということではありません。早期発見が大切です。

ほかにも、中高年の女性に多い発作による緑内障があります。急激な眼痛、頭痛、嘔吐などを起こします。すぐに手術的治療を受ければ予後は良いです。内科の病気と間違われることがありますので注意してください。

年末年始の事件・事故に注意を

どでの見守り活動をはじめ、各種犯罪の防止にご協力をお願いします。

また、「声かけ、鍵かけ」を行うことで、忍び込みや空き巣を防ぎましょう。

■雑踏事故防止のために

混雑している場所では、ちょっとした油断から事件や事故になる危険があります。押し合ったり走ったり、迷惑や危険な行為をせず、事故のないようお互いに譲り合いましょう。また、すりやひったくりに遭う恐れがあります。貴重品はしっかりと身につけて、被害防止に努めてください。

人がたくさん集まるところに小さい子どもを連れて出かけたときは、必ず保護者が付き添い、子どもが迷子にならないように注意しましょう。

■交通事故に注意を

年末年始はお酒を飲む機会が多く、飲酒運転による交通事故が増加する傾向にあります。「飲んだら乗るな。乗るなら飲むな」という気持ちで、一人ひとりが気を引き締め、事故を起こさないようにしましょう。

また、周りの人にも注意を喚起し、自分自身も事故に巻き込まれないように気を付けてください。

監修・問い合わせ 総社警察署生活安全課 (☎94-0110)

表彰

市政功労者と教育委員会表彰者を表彰

文化の日の11月3日、市政功労者として平田靖昭さんを表彰、11月1日のおかやま教育の日に市教育委員会では、下山仁司さんを表彰、水野三重子さんに感謝状を贈りました。

■市政功労者



平田 靖昭さん
(小寺)

■教育委員会表彰



下山 仁司さん
(富原)

■教育委員会表彰(感謝状)



水野 三重子さん
(見延)

多方面で音楽指導に携わり、地域の音楽文化や音楽教育の向上など、半世紀に及び多大な貢献をされています。

音楽科教諭として在任した総社東中学校で昭和40年度以降、指導教員として同校吹奏楽部を幾度も全国大会や中国大会に導き、金賞を獲得するなど、すぐれた指導力を発揮しました。平成13年にはSKYMジュニア・ウインドアンサンブルを結成し、指導者として小学生を献身的に指導。演奏家のすそ野を広げ、吹奏楽のまち総社の隆盛の大きな力となりました。

補導員や地域のけん引役として長年にわたり、青少年の健全育成に多大な貢献をされています。

昭和62年4月から平成13年3月までの14年間、市青少年育成センター補導員として補導業務に従事。平成10年には、「神在つ子すこやか育成会」の結成に尽力し、同年から平成16年3月まで会長を務められました。さらに、そうじや水辺の楽校の開校にも尽力。平成15年以来、水辺の楽校の楽校長として活躍中で、子どもたちの健やかな成長を率先して支えています。

昭和59年から市婦人協議会会長、平成4年から県婦人協議会会長、平成12年から全国地域婦人団体連絡協議会副会長を今年まで務め、男女共同参画や教育などの多方面で、社会の発展に多大な貢献をされました。

また、男女共同参画社会の実現のため、市の男女共同参画推進条例の制定、地域婦人団体活動の指導的役割を果たすなど、市内にとどまらず国レベルでも活躍され、その活動は全国的に高く評価されています。